

年間授業計画

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教 科： 保健体育 科 目： 保健 単位数： 1 単 位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組

使用教科書： （ 新高等保健体育、図説新高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用について、個人だけでなく社会生活について総合的に理解できるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考したり、様々な解決方法の中から適切な方法を選択するなどの判断をしたりするとともに、それらを他者に表現することができるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を育てることによって、将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元：日本における健康課題の変遷、健康の考え方と成り立ち、喫煙飲酒薬物乱用と健康について 【知識及び技能】 国民の健康課題について、我が国の死亡率、受療率、平均寿命、健康寿命など各種の指標や構造の変化を通して理解したことを発言したり、記述したりすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 国民の健康課題について、我が国の健康水準の向上や構造の変化に関するデータや資料に基づいて分析し、生活の質の向上に向けた課題解決の方法をヘルスプロモーションの考え方を踏まえて整理し、それらを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 国民の健康課題について理解したことを発言したり記述したりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとすることができるようになる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 国民の健康課題について、我が国の死亡率、受療率、平均寿命、健康寿命など各種の指標や構造の変化を通して理解したことを発言したり、記述している。 【思考・判断・表現】 国民の健康課題について、我が国の健康水準の向上や構造の変化に関するデータや資料に基づいて分析し、生活の質の向上に向けた課題解決の方法をヘルスプロモーションの考え方を踏まえて整理し、それらを説明できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 国民の健康課題について理解したことを発言したり記述したりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとすることができている。	○	○	○	5
	単元：現代の感染症の問題、予防 【知識及び技能】 感染症は、時代や地域によって自然環境や社会環境の影響を受け、発生や流行に違いが見られることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 感染症の発生や流行には時代や地域によって違いがみられることについて、事例を通して整理し、感染のリスクを軽減するための個人の取組及び社会的な対策に応用することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 感染症の問題について理解したことを発言したり記述したりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとすることができるようになる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、現在及び将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにすることを目指すことができている。	○	○	○	6

2 学 期	単元：安全な社会生活 【知識及び技能】 交通社会に必要な資質と責任について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組むことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 交通社会に必要な資質と責任について、交通事故の現状を踏まえ、資料等で調べたことを基に、課題を見つかったり、整理するなどして、それらを説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 交通事故を防止するには、自他の命を尊重、自分自身の心身の状態や車両の特性の把握、個人の適切な行動が必要であることを理解し、発言したり、記述したりしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 交通事故を防止するには、自他の命を尊重、自分自身の心身の状態や車両の特性の把握、個人の適切な行動が必要であることを理解し、発言したり、記述したりしている。 【思考・判断・表現】 交通社会に必要な資質と責任について、交通事故の現状を踏まえ、資料等で調べたことを基に、課題を見つかったり、整理したりするなど、それらを説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 交通社会に必要な資質と責任について、課題の可決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	単元 応急手当の意義と救急医療体制 【知識及び技能】 応急手当について、実習を通して理解することができるようにするとともに、心肺蘇生法などの技術を身に着けることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 安全な社会生活に関わる事象や情報から課題を発見し、自他や社会の危険の予測を基に、危険を回避したり、傷害の悪化を防止したりする方法を選択し、安全な社会の実現に向けてそれらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 応急手当について、課題解決に向けた学習解決に主体的に取り組むことができるようにする。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 応急手当の意義、手順や方法、さらに、自ら進んで行う態度、救急体制の整備や、それらを適切に利用することが必要であることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。 【思考・判断・表現】 応急手当について、個人及び社会生活と関連付けて、自他や社会の課題発見している。 【主体的に学習に取り組む態度】 応急手当について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
3 学 期	単元 研究発表授業 【知識及び技能】 相手にわかりやすいプレゼンにするために、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話やパワーポイントなどの構成について理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 資料や機器を用いて、課題についてわかりやすく伝えるように表現を工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 調べたことや整理したことを、意欲的に、周りに発信している。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 相手にわかりやすいプレゼンにするために、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話やパワーポイントなどの構成について理解を深めることができる。 【思考・判断・表現】 資料や機器を用いて、課題についてわかりやすく伝えるように表現を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 調べたことや整理したことを、意欲的に、周りに発信している。	○	○	○	7
							合計
							35